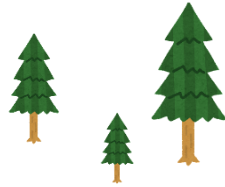




杉の子



加賀市立分校小学校
学校だより551号
令和6年8月6日
校長 舛谷 奈緒美

あっという間に8月です！！



昨年同様、連日のように熱中症警戒アラートが発出されています。9月2日の始業式まで26日となりました。折り返し地点ですね。

終業式に話をした「地球は未来の子どもたちからの借り物」ということについては一人ひとり考えるきっかけになってくれればなあという思いがあります。みなさんどうでしょうか!?

8月22日(木)はオンライン登校日です。8時半からとなっています。元気な顔を見せてください。

6年埋文考古学出前授業

県の講師の方をお迎えし、出前授業が行われました。縄文時代にタイムスリップし、勾玉を作成しました。歴史を学んでいる6年生だからこそその体験です。



5年「ワンピースの時間」

この事業は県内1校となっています。その中で分校小学校が選ばれました。すばらしい!!強運の持ち主!!

主人公<ルフィ>の夢「俺は海賊王になる!!」の意志を受け、「夢のかけら」を集めに出発しました。

「MY 海賊旗」を掲げた船は出発しています。



体育委員会主催 鉄棒発表

2回目の発表会が開かれました。学んだことを披露するのはとても重要なことです。そして、「やってみよう!!」という思いが次の学びにつながっていきます。

今回は3~6年生、低学年とは違った技があり、会場からは{おお~}という歓声が上がりました。見ている人の温かい思いも伝わっています。



1年生「大きなかぶ」発表

清心こども園に行きました。「懐かしい」「緊張する」の声を発しながら、意を結しての発表でした。

国語科の学習では「MY 吹き出し」を使い、登場人物の気持ちを想像しながら読み進めていました。園長先生から「とっても上手でした」というお褒めの言葉と担任の先生からは「成長したね」という言葉をいただきました。加賀市では前年度より幼保小連絡協議会が開かれています。学びということを念頭に置き、今後も系統性を重視した教育活動を目指していきます。



縦型ホワイトボード

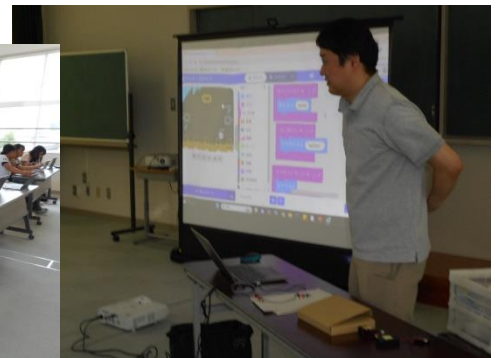
分校地区まちづくり推進協議会「青少年育成事業」及び育友会より購入させていただきました。学習に大いに役に立つものです。

自分の考えをアウトプットすることが、より考えを深めていきます。そのような授業展開になるよう職員も研究と修養に努め、子どもたち一人ひとりにあった授業を目指していきます。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



マイクロビット活用プログラミング教室

7月30日（金）4～6年児童を対象にプログラミング教室が行われました。当日は18名の参加がありました。音・光をプログラミングし自分の表したいものを創っていました。今更ながら世の中はプログラミングだらけ…



「信じない力」

この言葉を読んだとき???と思ったので紹介します。玉石混淆の情報が溢れる現代社会において、私が特に重要だと考えるのは「疑う力」「信じない力」だ。不確かな情報に皆が流されることほど危ないことはない、マスコミに出ていようが、有名な人の言葉だろうが、大勢が言っていようが、正しいとは限らない。

自分で確かめ、納得してこそ、本当の力になる。

まさに、1学期の情報リテラシーの学習と一致しますね。